

トピック1 令和3年春の叙勲において「旭日小綬章」を受章

日本ロック工業会会長加藤海士郎かとうかいしろうが、令和3年春の叙勲において、「産業振興功労」により、旭日小綬章を受章されました。旭日小綬賞は、国や公共に対して功労きよくじつしやうじゆしやうのある者、とりわけ顕著な功績のある者に贈られるものです。

また、このたび当工業会が内閣府賞勲局から栄典評価団体として認められ、錠前業界の振興に寄与した「産業振興功労」での旭日小綬章であり、当工業会として初めての叙勲受章となりました。

尚、勲章伝達式及び拝謁については、経済産業省から以下の通達が勲章受賞者各位にありました。

令和3年春の勲章伝達式及び拝謁の中止について (令和3年4月21日経済産業省)

この度、令和3年春の勲章を受章された皆様におかれましては、誠におめでとうございます。

さて、3月の内示の際にお伝えしておりました「令和3年春の勲章伝達式及び拝謁の実施」について調整をおこなってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況にかんがみ、伝達式及び拝謁の人数規模、式全体の段取り、流れなどからみて、感染防止の徹底が図れないことから、伝達式及び拝謁を「中止」とさせていただきます。

なお、拝謁中止に伴い、感染防止対策の徹底を図ることのできる小規模な単位などの形で、特別に、ご希望なされる方のみを対象とした「宮殿内見学と写真撮影」を、本年9月中旬を目処に実施予定としております。具体的な日程を含めた実施の詳細は、追ってご連絡いたします。

また、当省では伝達式も中止とさせていただくことから、勲記等のお引き渡し方法につきましては、個々の受章者に伝達方法を確認した上で発令日以降の伝達が出来よう調整をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

なお、4月29日(木)には予定通り報道発表をおこなう事となりますのでご承知おきください。

